



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「次なる山を目指して」

一宮LCスローガン 「60年 夢と希望に ウィ・サーブ」

第1443回例会

2016~2017

No.10

例会プログラム

と き 平成28年11月22日(火)12:15

ところ 一心

例会担当 計画委員会

お客様のご入場

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

お客様のご紹介

会長挨拶

メルビン・ジョーンズ・フェロー・ピン贈呈

会員キー賞の伝達

各委員会報告

幹事報告

お客様のご挨拶

アテンダンス報告

テールツイスター報告.

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

お客様のご退場



次の理事会 (第11回)

と き 平成28年12月14日(水) 11:00

ところ 一宮商工会議所 402

次の例会 (第1444回)

と き 平成28年12月14日(水) 12:15

ところ 一宮商工会議所 3F

スピーカーのご紹介

特許業務法人 ゆうあい特許事務所 代表

み うら たか ひろ

三浦高広様

◎テーマ 「商標登録について」

◎プロフィール

昭和46年12月生

春日井市出身扶桑町在住の44歳。

中学の時一宮の人も多く通っている滝中学に入学しましたが、成績も素行も悪かったので、高校への進学が認められず、当然ながら内申点も悪かったので、県内の高校には行けませんでした。結局石川県の高校に島流しになり、大学で愛知県に戻ってきました。

大学卒業後に弁理士になり、ゆうあい特許事務所の前身の事務所に入所して20数年、現在に至ります。

業務としては、特許手続きを主に行っていますが、商標手続きも行っています。

◎メルビン・ジョーンズ・フェロー

1000ドル献金ありがとうございます

13回目 (ラベルピンにダイヤモンド8個とエメラルド2個)

L 松山 栄

11回目 (ラベルピンにダイヤモンド10個)

L 坂本 毅

10回目 (ラベルピンにダイヤモンド9個)

L 春日井 修 L 山中 一史

9回目 (ラベルピンにダイヤモンド8個)

L 中沢 成光

6回目 (ラベルピンにダイヤモンド5個)

L 佐々木 光男

4回目 (ラベルピンにダイヤモンド3個)

L 佐藤 彰

2回目 (ラベルピンにダイヤモンド1個)

L 三輪 泰治

◎会員キー賞

今迄にスポンサーした新会員が1年と1日以上在籍した事を条件に会員キー賞が贈られる。

L 村橋福一郎 (メンバーシップ キー)

第 9 回理事会報告

と き 平成 28 年 11 月 9 日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所 402

出席者

L 野村 L 石黒 L 五藤 L 西尾 L 大山
L 石川 L 岡崎 L 佐藤(正) L 中沢 L 阿部
L 井尾 L 朝比奈 L 加藤(良) L 坂本 L 松山
L 下田 L 大島

議題

1. 薬物乱用防止教育講師認定講座 (10/28) 報告

LQ・薬物乱用防止・レオ委員長 L 立川智浩より
当クラブからは L 立川智浩、L 志賀龍司、L 新井 誠
の 3 名が受講。

2. ともいきまつり (10/29) 報告

青少年教育委員長 L 野寄 章より

- ①23 名のメンバーが参加し、無事に終了。
- ②決算報告書が提出され承認された。
- ③若干の材料不足と鉄板のガスの不良点が来年の課題。
- ④L 則竹正孝のご配慮にてアトラクションの一つをクラブ主催として来場者や関係者に紹介された。

3. 5LC 会長・幹事会 (11/8) 報告

会長 L 野村政司より

青少年育成事業 (2/11) について

- ①一宮市教育委員会の校長会 (11/22) に各クラブ委員長又は会長が参加してご協力をお願いする。
- ②パンフレットに関しては薬物乱用防止の各クラブが担当する中学校に配布をする提案があった。

4. その他

- ①12/3 の FWT セミナーについて
チケット代は個人負担とすることに決定。
- ②年末家族例会(12/23)の役員協賛金について
役員協賛金案が提出され承認された。

名古屋第一法律事務所

名古屋市中区丸の内 2-18-22
三博ビル 5F

TEL (052) 211-2236
弁護士 L 柴 垣 幹 生

保険代理店 (株)ソニックジャパン

名古屋市中区栄 2-3-31
TEL (052) 223-0270
L 志 村 英 俊

第 1442 回例会報告

と き 平成 28 年 11 月 9 日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所 3F



スピーカー 前一宮市長 谷 一夫様

今回の例会は一宮商工会議所にて行われ、第 8 代一宮市長の谷 一夫様をスピーカーとしてお迎えして開催しました。

開会のゴング・国旗に礼・国歌「君が代」・ライオンズクラブの歌 斉唱に続いて第二副会長 L 五藤一樹の先導にて「ライオンズの誓い」・「クラブスローガン」を唱和しました。

会長 L 野村政司より 60 周年記念式典などのアクティビティへの参加の御礼のご挨拶がありました。



その後、今期入会の最後の L 徳山勝也の入会式が行われ無事に新メンバーとなられすべての新会員の入会式は滞りなく終了しました。L 野寄 章より、ともいき

まつり等の報告と幹事 L 西尾建一郎より幹事報告がありました。

食事時間となり、本日のスピーカー谷 一夫前市長から市長誕生までのいきさつや、16 年間の偉業のなかの実情や髪のお色のウラ話などもお話されメンバーの皆様も大変に興味深く聞いておられました。

L 黒野利一によるアテンダント報告、L 岡崎正剛によるテールツイスター報告、「また会う日まで」を斉唱しました。

最後に L 佐々木光男によるライオンズローアが行われ閉会のゴングにて無事に例会は終了しました。



幹事 西尾建一郎

新会員セミナー報告

と き 平成28年11月9日(水) 18:00

ところ 一心

出席者

L 野村政司 L 石黒 薫 L 伊藤裕彦 L 西尾建一郎
L 立川智浩 L 大山恭範 L 佐藤正剛 L 中沢成光
L 松山 栄 L 田中幸雄 L 加藤良克 L 坂本 毅
L 杉山幸紀夫 L 阿部 勇 L 山中一史 L 村橋福一郎
L 大島八重子 L 下田心一 L 石川英明 L 岡崎正剛
L 青山吉光 L 野寄 章 L 吉田憲司
(新会員)
L 新井 誠 L 岩田昌志 L 志賀龍司 L 坪内章浩
L 徳山勝也 L 橋詰和良 L 三好秀導 L 森 雅也
L 吉田日人

会長 L 野村政司、幹事 L 西尾建一郎、会計 L 大山恭範始め役員 23 名、新会員 9 名参加。

会長挨拶を頂き、講師を L 大山恭範にお願いして、第一声の一部の新会員がラフな服装について、ライオンズクラブは品格を重んじる会であると一喝があり、入会当時は厳しい面、優しい面を話して頂いた。

講師 L 中沢成光には、ライオンズクラブがアメリカで誕生し 100 年、一宮ライオンズクラブは岐阜ライオンズクラブのスポンサーで 60 年の生い立ちを話され、楽しんでアクティビティに参加と親睦の会と話された。

その後、新会員の方に一言ということ、殆どの方が自己紹介でセミナーが終了した。

懇親会に入り、野村会長の乾杯の音頭で楽しいひと時を過ごし、最後に L 田中幸雄に締めて頂いた。

会員の皆様にはお忙しい中ご出席頂きありがとうございました。

指導力育成・出席委員長 阿部 勇

第 1442 回例会アテンダンス報告

会員数 147 名 家族会員 50 名

例会出席対象会員数 97 名

出席者 63 名 (メーク・アップ 12 名)

出席率 65%

水上庭園と京風懐石・やきにく・鍋料理



一宮市大字瀬部字川原127の1 ☎ 78-3221代

L 下田心一

LCIF ニュースレター

LCIF は素晴らしい明日のために今日も努力を続けます

ライオンズとして奉仕活動に取り組んでいると、その時々々の奉仕に没頭してしまうことがあります。今、この時取り組んでいることに夢中で、一步先のことを考える余裕がなくなったり、世界にはあまりにも多くの取り組みまなければならない困難や救済を求める人々がいることを思うと、無力感からやる気を失いそうになったりすることもあります。しかし、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は、たゆまずに、私たち全員にとってより良い明日のために、前を見て日々取り組むことをやめません。



先日、私はオーストラリア・シドニー市のギャバン医療研究所を訪問しました。私たちの国際

財団は、ライオンズ小児ガン・ゲノム・プロジェクトに 200 万ドルの交付金を承認し、ギャバン研究所、オーストラリア・ライオンズ小児ガン研究財団その他のパートナーと共に、ハイリスクの治療が難しい小児ガンに苦しむ子供たちのすべてのゲノム解析を行い、それを通して治療効果を高めていくという先端的医療パイロットプロジェクトに取り組んでいます。この取り組みは、将来的に、一人一人に適したガン予防と治療を開発するためのモデルとして多くの子供の命を救うことになると考えられています。

ライオンズ小児ガン・ゲノム・プロジェクトは、LCIF がグローバルな健康問題に新たな別の側面からも取り組むことを示す事例だと言えるのではないのでしょうか。いつか、私たちは小児ガンによる子供たちの死をなくすることができるかもしれません。この夢を現実にするために、皆さん一人一人の財団へのご支援をお願いします。大きな金額である必要はありませんし、どんな金額でも、少なすぎるといふことはありません。

ライオンズクラブ国際財団理事長

山田實紘

(有) 杉山組

一宮市深坪町7-1

☎ 45-3300 FAX 45-3380

L 杉山幸紀夫

小児失明症対策事業

毎分1人の子供が失明しています。年末までに50万人の子供たちが視力を失うことになるでしょう。不幸なことに、その大半が治療または予防することができ



ます。このような不要な苦痛を防ぐために、2011年にLCIFと世界保健機関（WHO）は、世界中の小児失明症を撲滅する史上初のイニシアチブを開始しました。

回避可能な小児失明の廃絶事業のパートナーシップにより、世界45か所のライオンズ小児眼科医療センターを各国のニーズに応じて設立または強化しました。これらのセンターでは1億4,000万人の子供たちが予防、治療、リハビリを中心とした眼科医療サービスを受けることができます。

小児失明症対策事業に資金を提供するため、LCIFは約700万ドルの交付金を眼科医療センターのある6つのWHO地域に分配しました。最近の評価では、各国が回避可能な小児失明症との戦いの目標達成に大幅に近づいたことが示されています。この成功を受けて、当事業の第2段階では10か所のセンターに追加支援を行い、16のセンターを新設する予定です。

この事業の主な成果は次のとおりです。

- 評価対象の6か国すべてで、小児眼科医療チームのトレーニングが行われました。
- 2006年、リトアニアの病院で、弱視治療室がオープンしました。
- インドネシアで、盲学校の弱視児童の特定と治療のために、プログラムが作成され実施されました。
- ベトナムのハノイで、246人の教師が視力検査のトレーニングを受けました。
- エジプトで、看護師が小児眼科手術のトレーニングを受けました。



これらのセンターでは、子供たちが必要としながら受けることのできなかったサービスを提供するだけでなく、4万人以上の眼科医療専門家に対し、視力検査から白内障手術までの幅広い治療の訓練も提供しています。それによって、対象国での小児眼科医療の普及と持続可能性を促進しています。

それによって、対象国での小児眼科医療の普及と持続可能性を促進しています。

ライオンズはこれまで、小児失明症対策事業の立案プロセス、会合出席、評価などの立案活動に積極的に携わってきました。また、ライオンズは、香港ソサエティー・フォー・ブラインドの弱視トレーニングの発足にも立ち会いました。地域のライオンズの参加があったからこそ、LCIFはこれまで支援を提供することができたのです。

—国際協会ホームページより—

会員投稿欄

停船

航海を終えて帆をおろし港にたたずむ船のことを停船という。

前—宮市長谷様を拝見してつくづく思った。あのお方は誰？

落ち着いた静かな雰囲気の中にいらっしやる。

その内にはヤレヤレという達成感と共に御自身の功績を深くかみしめられての表情を伺うことができる。折よく、スピーカーをお願いし、本心を語られる。

中身に我が心が共鳴する。白髪に変わられた前—宮市長谷様はいい……。



大島八重子

第1442回例会ドネーション・ファイン

計 124,000

◎ドネーション 124,000

L 野村政司	60周年記念大会盛大開催皆様感謝	30,000
L 佐藤正剛	〃 大会委員長としてお礼	20,000
L 西尾建一郎	60周年記念大会盛大開催皆様感謝	15,000
L 則竹正孝	〃 アトラクション・ともいきご用命お礼	10,000
L 大山恭範	〃 実行委員長としてお礼	6,000
L 野寄章	ともいきまつり無事終了	5,000
L 大島八重子	60周年記念大会ご用命お礼	5,000
11月誕生11名	誕生祝	33,000

◎ファイン 0

ドネーション・ファイン累計 805,000

月刊書道誌発行

真清・学生真清

(名) 真清書道会

—宮市泉2の18の8

☎24-1101

L 祖父江俊之